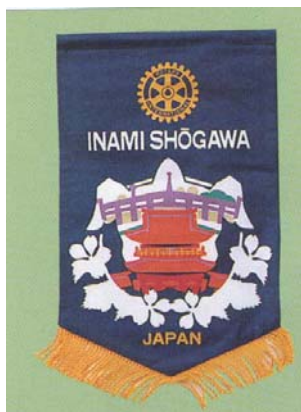




RI 第 2 6 1 0 地区 井波庄川ロータリークラブ会報

2008-09 年度 No.33 3月18日発行

事務局 〒932-0211 富山県砺波市庄川町示野 121 リプロ内

TEL&FAX 0763-82-4318、inashore@athena.ocn.ne.jp

2008-09 年度 会長 小西 勝、幹事 高瀬 顕正

2008-09 年度 RI テーマ



「夢をかたちに」

(李東建会長)

①例 会 記 録

②第5回30周年記念事業実行委員会

①1464回夜間例会

平成21年3月11日(水) 井波文化センター

1. 点鐘 小西会長
2. ソング「奉仕の理想」
3. 会長の時間…「IM参加の皆さんはお疲れ様でした。職業奉仕をテーマに開催されましたが、シンポジウムで川那辺さんのスピーチは大変好評でした。会報、HPにきちんと掲載の山本会員に感謝します。」
4. 幹事報告…「①高柳ガバナーより、ポリオプラスについて、お願いがきております。②2005年愛知万博のロータリー館の訪問クラブに記念誌が来ました。p.91に我がクラブのパナーも載っています。③砺波RCからチューリップ例会の案内が来ています。4月26日(日)「ふかまつ」で、午後6時例会と懇親会を開催されます。ビジターフィーは5000円で、家族は無料、4月15日まで申し込みを。入場券と駐車券がきます。」
5. 委員会報告…①30周年委員会(山本): 現在までの招待者の出欠状況を、回覧します。②出席委員長(代理: 会員24名中13名出席、出席免除者7名あり内4名出席、調整後、21名中13名出席で、61.90%)
6. ニコニコBOX(高瀬幹事: 本日1名1,000円)

河合会員: 遅刻、お詫び。

(3月計 16,000円: 年度累計 296,000円)

C. A. 「IM報告」小西勝 会長

小西会長: この日曜日(8日)高岡商工ビルで、IMが開催されました。簡単に報告いたします。まず、基調講演があり、福野出身の北陸経済研究所の山崎正大常務理事が「世界は変わる、日本は変わる、北陸は? 企業は?」と題して熱心に話をされました。これから、どう変えていくかを考えるとき、いかに発想を柔軟にするかが大事です。春先、北海道のツアーを企画したら、10名の定員に270名の申込があったそうです。北海道は、水が、森が、雪が、山が、いいのはわかりますが、花粉症解放ツアーと名を打ったことがヒットにつながりました。地域によっては、「余所者、ばか者、若者」が地方を変えるといわれます。余所者を大事にする港町、函館や神戸、横浜が発展するのは当然です。富山と高岡も、佐々成政の影響と加賀前田藩の影響の違いが県民性に現れています。物事はばか者にならないと上手く運ばない事も多いようです。

その後のシンポジウム「あなたにとって職業奉仕とは?」と題して、各RCの職業奉仕委員長が、第3分区分は「あなたのにとって職業奉仕とはなんですか?」、第4分区分

は「あなたの企業のモットーは？」それぞれ3分のスピーチを担当されました。中でも川那邊さんのスピーチ(会報前号参照)が印象的で、榊田パストガバナーの講評でもいい印象を持たれ、高柳ガバナーの講評でも、例を挙げて川那邊さんの考え方を評価されました。

その後、高岡商工ビル10階のレストランで、懇親会が開かれました。ちょうど立山連峰が見えて大変景色のいい場所を陣取って、懇親を深めました。(山本記)

②第5回30周年記念事業実行委員会報告



1. 横山実行委員長挨拶
2. タイムスケジュール確認・・・小西会長
3. 「看板」・・・①齊藤：「看板」について、国交省との話が大変、煩雑で、時期が迫るという大きな壁があり、恒久建築物でなければ早く認められそうな気配なので、合ロダム周辺の防護柵に取り付けるのなら、多分OKなので、河合さんと相談し、業者に発注を掛けます。②河合：問題は傾斜があり、看板の形態や文字の記載について、もう少し煮詰める必要があります。実際の大きさのものの紙で作成し、合わせてみます。
4. 「出席者名簿」・・・山本：2-3の人以外はほぼ確定しています。報道関係はこれから案内します。
5. ユニフォームジャンパー・・・河合：4月10日ごろまでには納入
6. 式典・・・①「設営」・・・小西：第1プロ見積もりでました。②「会場及び駐車場案内」5名。③「登録受付」三谷：パンフ・プログラムは、自作で、席次表も。(山本作成)。袋：川那邊準備、マーク・字：山本作成。饅頭は、和菓子に変更。④接待・・・福島：お茶の運び方を5名確保(夫人方に)⑤受付・喫茶等風景写真・・・木村・山本。⑥移動バス、徒歩誘導係・・・5名。⑦式典会場・・・横川：準備品確認。ネームプレートは首かけ式に。(真田購入。山本名札作成)表彰状は、業者のもの利用。記念撮影は、準備を適格にスムーズに移動してもらうよう手配。写真はプロに(案：細川氏・福野)。
7. 祝賀会・・・軽音楽アトラクション：齊藤。テーブル配置図作成、席次表：上田。記録写真：木村、山本。

【編集後記】 本日はIM報告も、そこそこにして第5回の実行委員会がありました。一番心配していた「看板」も何とか目鼻がつきそうでよかったです。記念事業の大黒柱なので、除幕式も実施できます。これから、細かい手順をつめていかねばなりません。記念誌の原稿も、お願いします。

(山本武夫)